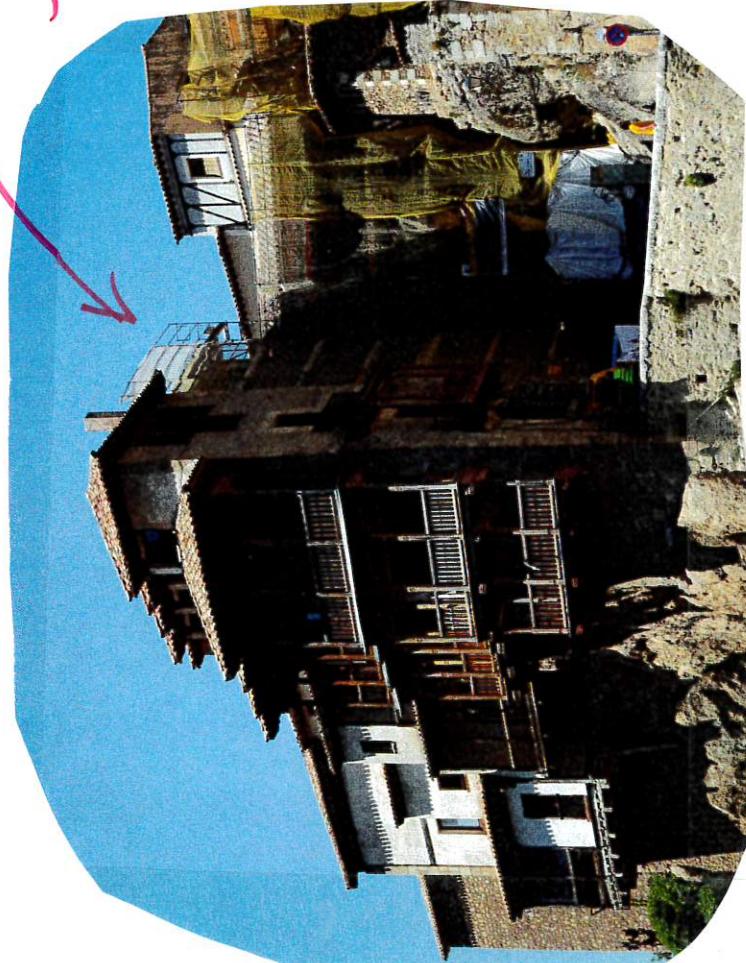


2019年6月~7月

# アスコナー語聞きました。

天堂の都市 (ハレントンタウム 250km) 世界遺産

この家が有る?



バジリカ  
化粧  
バジリカ



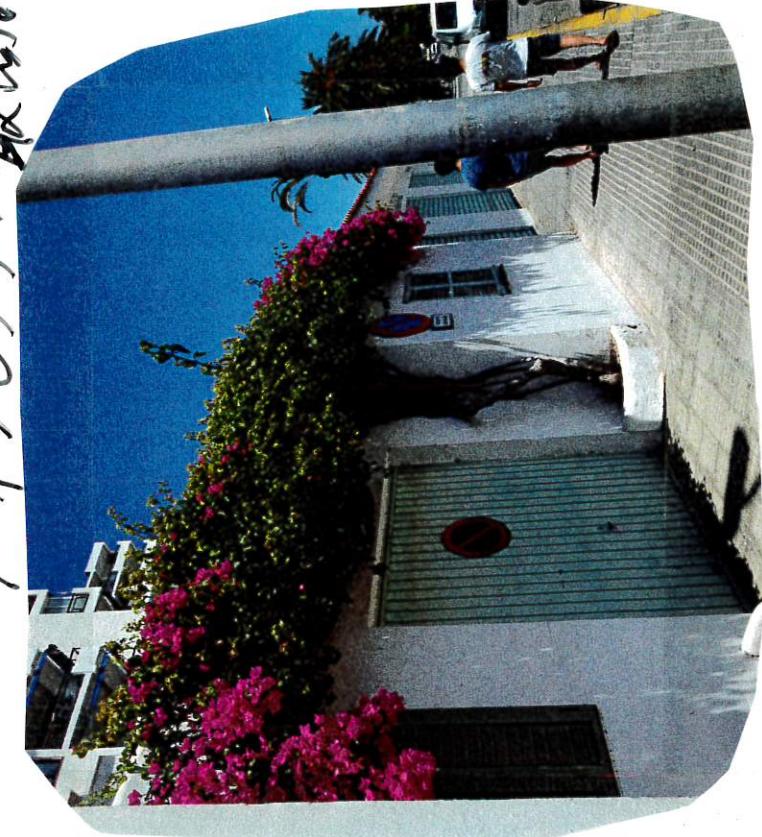
(有)アスコナ工務店  
0470-268-4848  
アスコナ

化粧の家

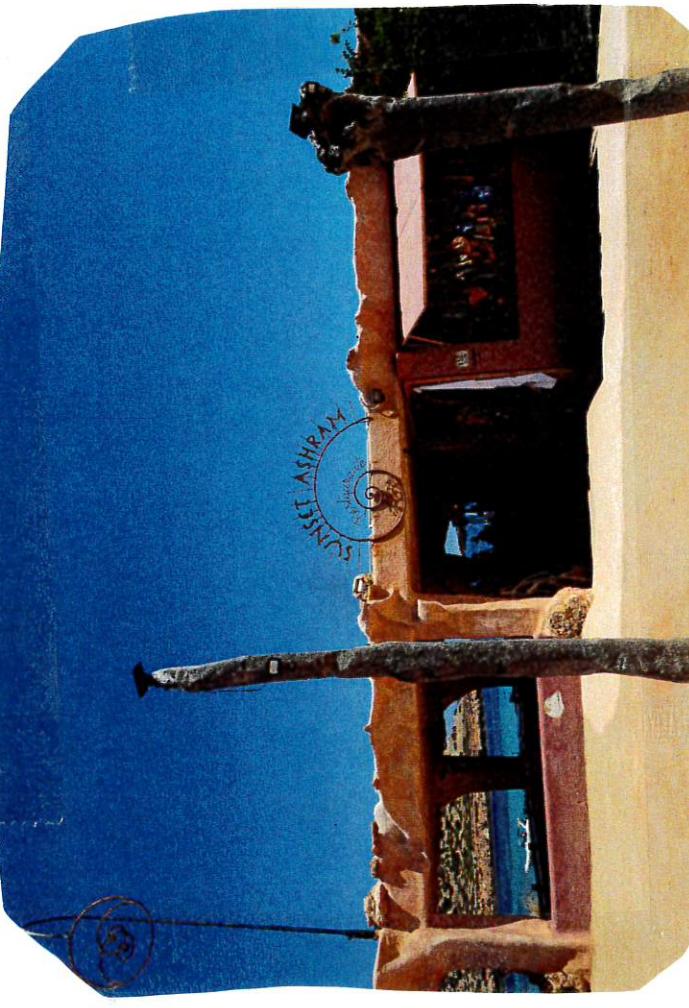


ここに行きました。

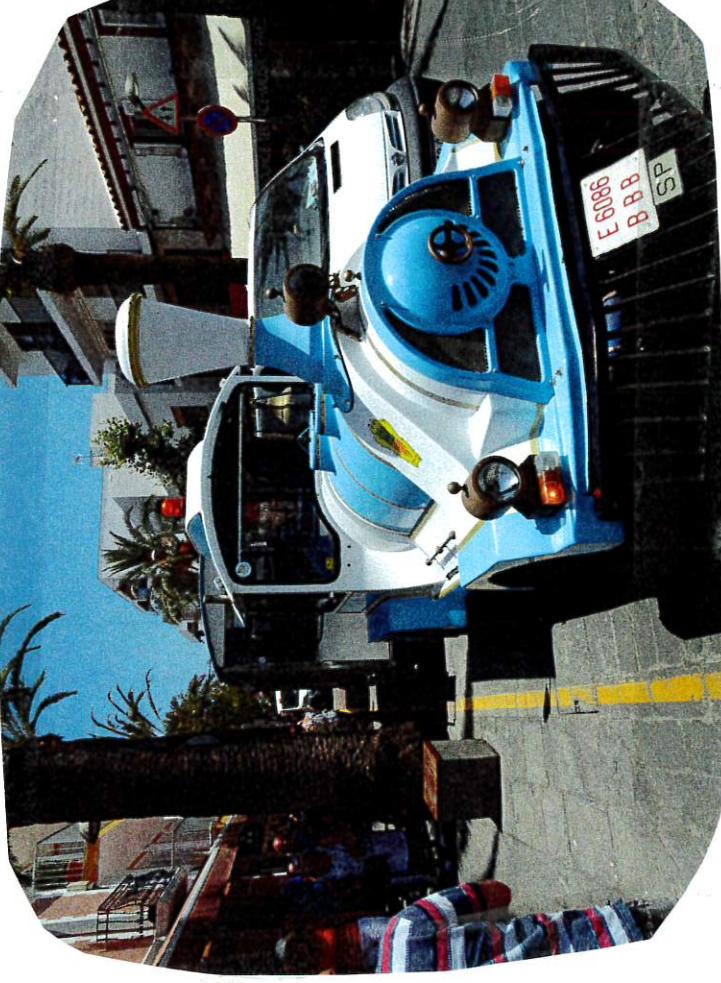
バジリカ (サン・アントニオ) カーサ・ペニラ/ビザリアが最も有名



バスストライア通り



シーフォート車で行くと素敵なビーチ連れました  
カサノ (サン・エドワード)



2019年7月 (現在建築中) と (完成) と

御宿台  
御宿台  
(完成)



御宿台 Ted 部 作業中。



御宿台 Ted 部 (サード)

新居の家づくりが今いしまるよ。  
気車に連絡いくだよ。

い・オサ市 大屋 車屋(完成)



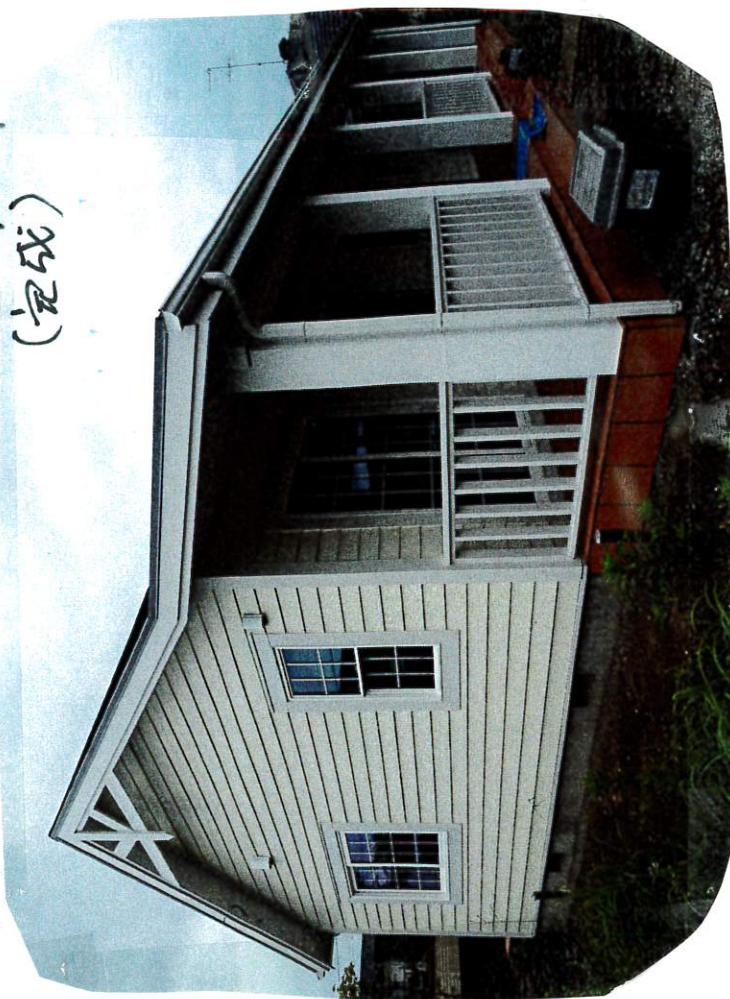
御宿台 (1階部分) 1階作業  
1階部分



地工段一月



千葉市緑区 古布場 Ted 部 (完成)



い・オサ市 大屋 車屋(完成)



千葉県 船橋市 (三ツ二丁勝浦) ライト





# Spanish Style TSURUOKA KOMUTEN

千葉県J邸

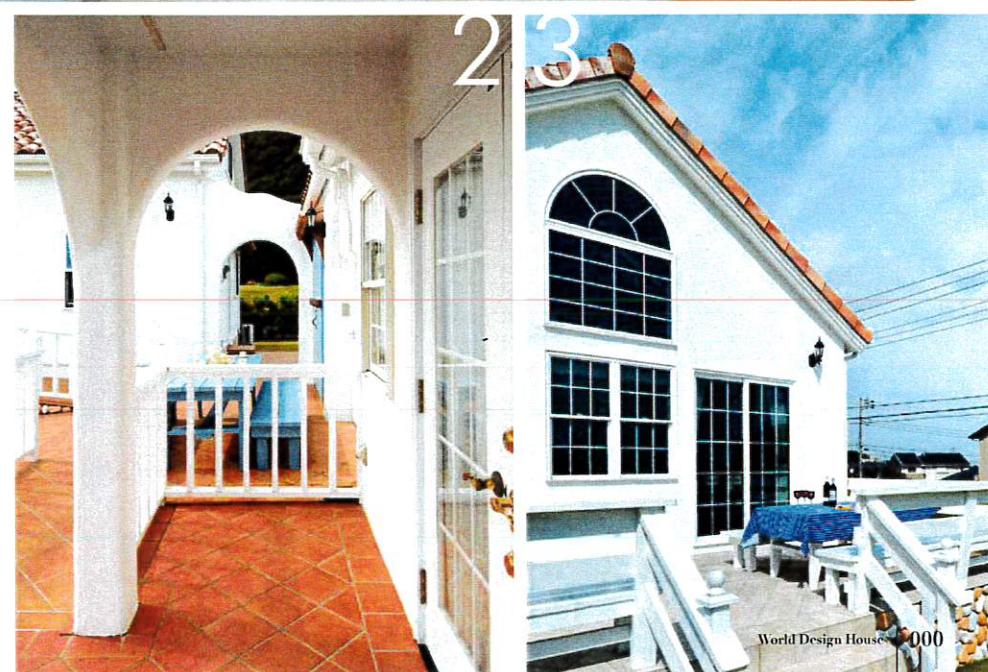
都会の喧騒を離れ、週末をのんびりと過ごす。  
心地よい陽だまりの中で読書に耽り、庭を愛犬が走り回る。  
この場所、この住まいには、時計の針の進みをゆるやかにする魔法がかけられている。

Photo/Kazunari-HIROI(広井一成) Text/Shusui-AKIZUKI(秋月秋水)

1 青い空、やわらかな光、しみわたる緑。そんな自然に美しく溶け込むスペニッシュ・コロニアル様式の佇まい。バレンシア地方から取り寄せたスペイン瓦は、その優雅な姿、色合いの特長にプラスして、通気性が高く、室内を快適に保つ高い性能も有している。

2 ゲストルームを兼ねた離れにはアーチをあしらい、やさしい雰囲気に。床はテラコッタ調のタイルを採用。本物のテラコッタは苔が生えやすいため、セカンドハウスという使い方を考えるなら、メンテナンスフリーな素材を使用したほうがヘターという細やかな提案。

3 リビングの先には広々としたテラスが。そよ風を感じながらのプランチは、まさに贅沢な時間。大切な家族はもちろんのこと、大勢のゲストを招いても、このゆとりあるテラスなら心地よく受け止めてくれるだろう。





1

2

3



1 スペインスタイルが素敵な!型のキッチンに、カウンターをプラス。これはお菓子づくりなど、素材をこねる作業をしたいという希望によるもの。天板はこだわりの御影石。オーナー自ら岐阜県に足を運び、チョイスした。光の当たり方によって、天板がキラキラと輝く。

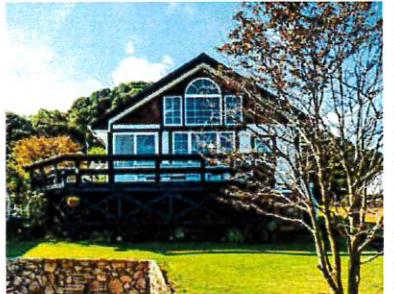
2 まるでヨーロッパの教会を思わせるアーチをデザインした廊下。奥にはマスターベッドルームとバスルームが配されている。珪藻土にはコテむらがあり、それが微妙な陰影を生み出して、空間を落ち着いた雰囲気に導いている。

3 少しグレーがかった珪藻土の塗り壁にパインの床、そして梁が美しいコントラストを描き出しているリビングスペース。広さ30帖、高さ5mもの大空間に身を置くだけで、心がやすらいでいく。白い紙の上にすっと墨を數く水墨画をイメージして、このリビングをデザインしたとオーナーは語る。

# Variation

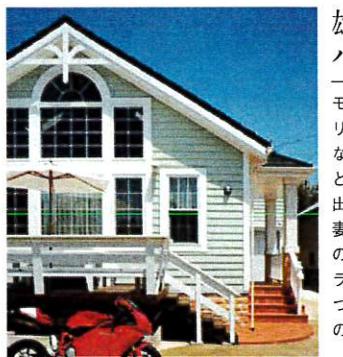
## TSURUOKA KOMUTEN

### 丘の上のアメリカンハウス



リゾート地にラップサイディングの落ち着いた住まいがひと際目を引く家。オーナーは海外に行く行っており、他のハウスメーカーの輸入住宅では納得できず、「つるおか工務店」をパートナーに選んでアメリカンスタイルの住まいを一緒につくりあげた。キッチンはハンドメード、洗面所にはスペインスタイルなど、内外もこだわりに溢れた住まいだ。

### 雄大な自然を感じる ハワイアンハウス



モスグリーンの屋根とエメラルドグリーンの壁面とのコントラストが絶妙な外観。テラスの床は茶、手すりは白と塗り分け、ハワイ風の雰囲気を演出している。ハワイ好きなオーナー夫妻の好みを反映したもので、現地の家の単純な模倣ではなく、施主の好みやライフスタイルに合わせて一緒に家をつくりあげるのが「つるおか工務店」のスタイル。

### サンルームを中心にぬくもりに包まれる家



エルドラドストーンの外観が重厚感と温かみを感じさせるこの家の中心は、2階のリビングに隣接したイギリス製サンルーム。ゆるやかに傾斜した地形を利用して半地下のビルトインガレージも設けられている。サッシはマーヴィン、EPS工法でサンドイッチパネルと、ハイレベルな住宅性能を実現。家族と愛猫に上質な暮らしをもたらす輸入住宅だ。



### DATA Design & Construction 有限会社 つるおか工務店

TEL 0470-68-4848

営業時間／8:00～18:00 休業日／不定期  
千葉県夷隅郡御宿町久保2039

つるおか工務店 | 検索

カタログ請求  
P000  
対応価格帯  
50  
万円～坪

施工エリア／千葉県、東京都、神奈川県、埼玉県、茨城県(その他の施工エリア応相談)  
保証・メンテナンス／まもりすまい保険・住宅瑕疵担保責任保険加入、10年保証、メンテナンス迅速に対応

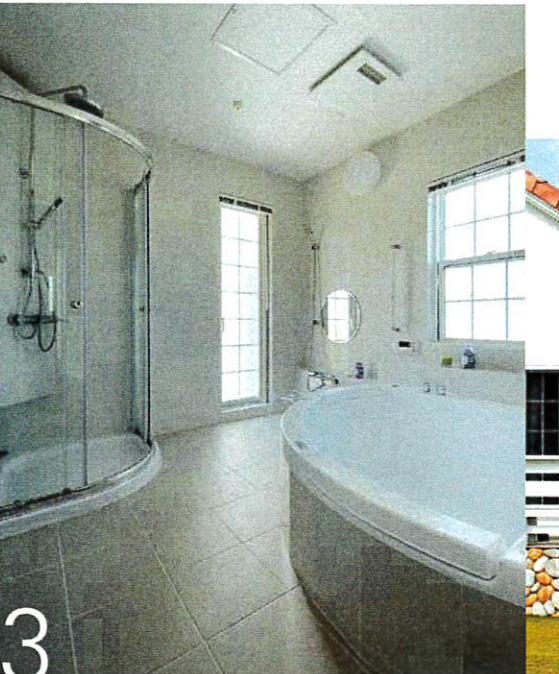
千葉県J郡

●竣工／2007年0月 ●延床面積／000.00m<sup>2</sup>

### 南欧スタイル輸入住宅の先駆け



1990年代末、まだ輸入住宅といえど北米風が主流だった時代に、オーナーたっての希望で建てた南欧風住宅。テラコッタタイルや屋根瓦などの部材をスペインから直輸入し、太陽に映える漆喰仕上げの白い外壁が印象的だ。竣工から10年後にはリフォームを施し、長く快適に住み継いでいる、スペイン風輸入住宅の模範ともいえる上質な住まいだ。



1

2

3

4

5

6



テラスで朝食を。芝生の上でワインを

「この犬のために建てたようなものですよ」と笑うオーナーは、愛犬を伸び伸びと遊ばせるために、そして日々の忙しいビジネスで疲れた自らの心と身体を癒すために、この地にセカンドハウスを求めていた。都会ではなかなか犬を自由に遊ばせる場所がない。ならばドッグランのような広い庭のある住まいを手にしよう。それがきっかけだった。

5年前までパリに暮らしていた。吹き抜けのリビングに床から天井近くまである大きな窓、明るい陽射し。快適で楽しかったアバランチマンでの生活が、セカンドハウスをつくる際に蘇ってきたオーナーは、そのイメージをこの新しい住まいにも求めることにした。

「購入した土地に建っていた小屋が、スペニッシュ様式だったのでした。そのデザインを

受け継ぐ形で住まいをつくろうと。でも、住空間のイメージはあくまでもパリのアパートマン。広々としたリビングを希望しました」。

夫婦2人と愛犬が過ごすセカンドハウスだから部屋数は必要ない。その代わりに、一つひとつ空間にゆとりを持たせ、オフをゆったりと贅沢に愉しむことができる住環境に仕上げるとともに、生活シーンをより豊かに彩るテラスや緩やかな起伏のある庭をプラスしたJ邸。朝のテラスでコーヒーを飲み、陽光に包まれながら読書に耽り、暮れなぎむ空に浮かびだす月を愛で、夜の帳が下りた庭に座ってグラスを傾ける。得もいわれぬ心の開放感が、たまらなく心地よいとオーナーは語る。

「この住まいを手にしてから、毎年のように出かけていた海外のリゾート地に行かなくなりました。ここなら愛犬も一緒にいられますし、何よりみんな笑顔になれるのです」。

まるで透明感あふれる海の中にいるような、マスター ベッドルーム。まさにここは「眠るためにだけの部屋」といってもいい、静かな時間が流れる空間だ。身を横たえてふと見上げれば、美しい空が抜けていた。

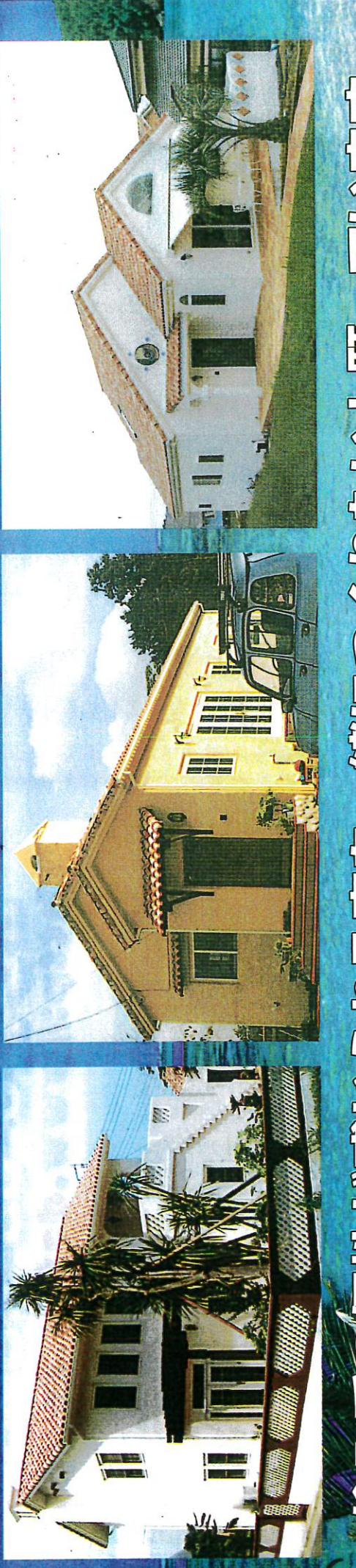
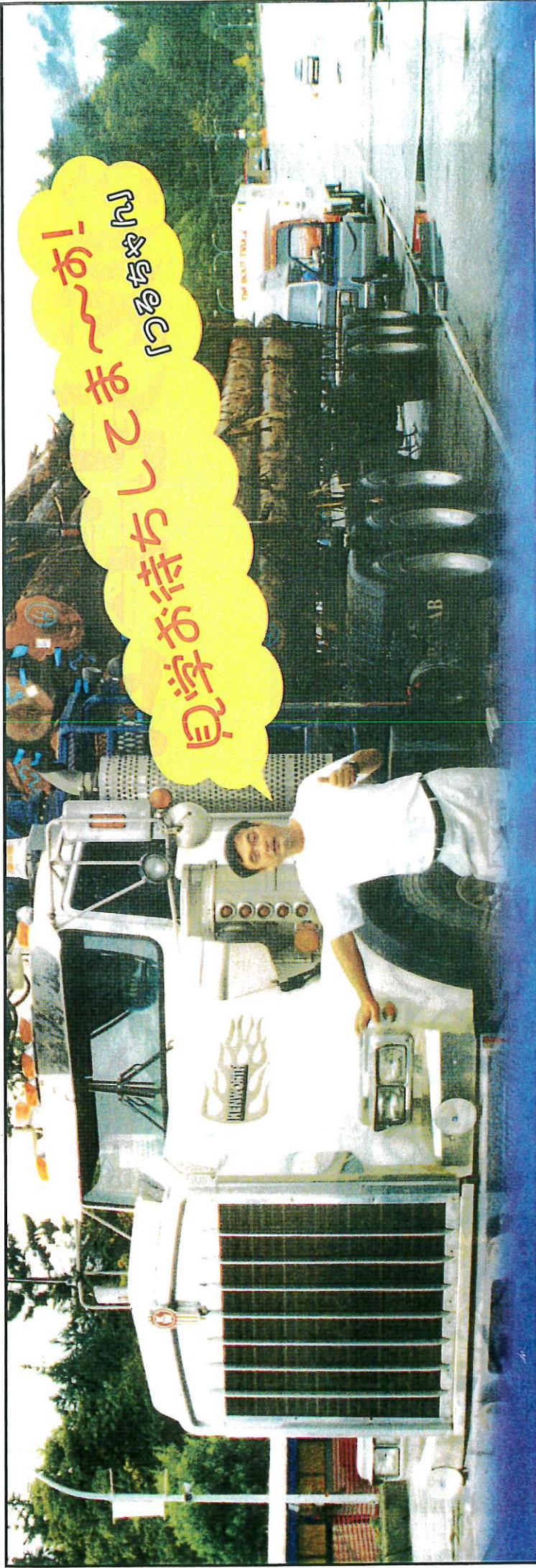
ロフト部分は離れと同様に、子どもたちや孫、そしてゲストが来た時に使用できるスペースとして生まれたもの。窓のほか、トップライトも設えているのでとても明るく、風も通り抜けで快適だ。

のんびりと身体を癒すため、バスルームは大きかったという。バスタブの深さにこだわり、工事をやり直してまで理想の形を追求したのだとか。夏はさっと汗が流せるようにシャワーフープも採用。

ホテルライクなハウダールーム。清潔感あふれるホワイトに、アクセントカラーのゴールドをあしらったエレガントな空間。ここから気持ちのいい一日が始まる。

ボールを追いかけて駆け回る愛犬。広々とした庭は、まさに彼のためのもの。こうしていると、ここは日本ではないような気がしてくる。

思い切り遊んだ後は、専用の足洗い場で。イタリアタイルを用い、カラフルに仕上げた。愛犬は車の移動が苦手で、最初の頃はここに来るのをためらい気味だったそうだが、今では週末が待ち遠しい様子にオーナーもにっこり。



## 住み手の個性を感じられる家を一緒ににつくりたいと願っています

大切なお客様の家なので一軒ずつ“自分の家なら”という気持ちでつくっています。お客様のライフルスタイルに合った等身大の家をつくるために、設備機器や建築材料なども一緒に勉強して、お互いにいい家を造ることを目指しています。当社ならではのきめ細かさが好評をいただいているのです。

ホームページにて  
色々な情報を公開しています  
<http://www.daiku.co.jp>

